参考資料２

松田町第５次総合計画　新まちづくりアクションプログラム（平成 27 年～平成 30 年）に係る

施策動向調査結果

＜調査結果の説明及び今後の検討内容＞

■進捗状況（担当課評価）

○「新まちづくりアクションプログラム（平成 27 年～平成 30 年）」のスケジュールに基づき、以下の４段階で進捗状況を評価する

A…完了　　**B…実施中で 50％以上完了**

C…実施中だが完了は 50％未満　　**D…未着手**

○「完了」は事業としての完了ではなく、平成 27 年～平成 30 年に予定している取組が完了したかどうかで進捗状況を評価する

■今後の見通し（担当課評価）

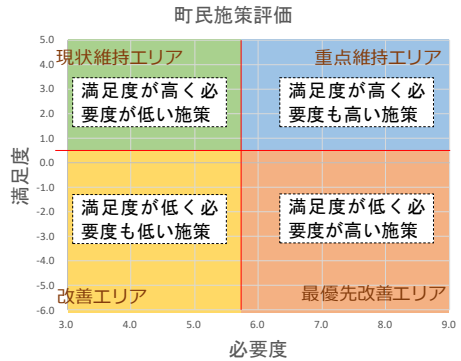
○進捗状況や社会情勢を踏まえ、以下の５項目で今後の見通しを評価する

強化充実・継続・見直し・統合・廃止

○「A…完了」の取組については、事業として完了したものは「廃止」とし、平成 27 年～平成 30 年に予定している取組は完了したものの事業としては継続する取組は、取組の内容に応じて「継続」もしくは「強化充実」、「見直し」とする

■満足度と必要度による町民評価（町民アンケートより）

○町民アンケート調査による施策ごとの「必要度」と「満足度」を加重平均値化（※）し、右図の４つの領域に分類する



※必要度平均値：
必要＝10 点、多少必要＝5 点、あまり必要ない＝-5 点、必要ない＝-10 点、わからない＝0 点とし算出

※満足度平均値：
満足＝10 点、やや満足＝5 点、やや不満＝-5 点、不満＝-10 点、わからない＝0 点とし算出

■アクションプログラム見直しにあたっての今後の検討

○進捗状況「A」で今後の見通しが「継続」、「強化充実」、「見直し」の取組は、町民評価（特に「重点維持」「改善」「最優先改善」の施策）を踏まえ、取組の見直しや新たな取組を検討する。

○進捗状況「B」「C」の取組は、「継続」を基本とするが、予定通り進捗していない要因をチェックするとともに、町民評価（特に「重点維持」「改善」「最優先改善」の施策）を踏まえ、取組の見直しや新たな取組を検討する。

○進捗状況「D」の取組は、「未着手」の要因をチェックするとともに、社会情勢や町民評価を踏まえ、今後の必要性を検討する。

※上記のほか、団体ヒアリング等の結果を踏まえ、アクションプログラムの取組を見直すこととする